

はじめに

はじめまして、ご家族の幸せ応援隊として活動している助産師のまつだゆきこと申します。

この本を手にとってくださり、本当にありがとうございます。

本書では、【親子で一緒に幸せになれるおうち性教育】のヒントを、助産師の視点と母親からの視点で書かせていただきました。何から？ どうやって？ と立ち止まっているお母さんに向けて、おうち性教育の考え方や今日から実践できる内容をたくさんご紹介しております。読み終わるころには、「やってみたい！ できるかも!」とワクワクした気持ちになっていると思いますので、最後までお楽しみ！

性教育講師として7年間お伝えしてきました。数万人のご家族と出会ってきたなかで、みなさんの願いや悩みは共通するものがありました。

「自分の体を大切にして、誰かを思いやれる人になってほしい」

「性犯罪の被害者にも加害者にも、絶対になつてほしくない」

「何かあつたら親を頼つてくれて、何でも相談できる親子関係でいたい」

その願いの先には、お子さんが笑っている未来がありました。

こうした願いととも、思春期への漠然とした不安も……。

SNSのトラブルや性被害などの悲しい事件を見るたび、胸が痛みます。予期しない妊娠や性トラブルを耳にすると、もしわが子が……そう考えるだけで気が気ではありません。

「一度たりとも危険な目に遭つてほしくない」

みなさんも同じ思いですよね？

私もそんな思いから、性教育を始めました。

今の時代、どんな子でも危険と隣り合わせです。わが子を守るかどうかの違いは、性教育の知識があるかどうか。私はそう断言できます。運任せや神頼みでは、わが子の命は守れないのです。私たち親に必要なのは、「正しい性教育のスキル」と「わが子へ伝える勇氣」ではないでしょうか？

子どもたちは待っています。親の真剣な想いと言葉を。

子どもたちは知りたがっています。正しい知識と活かし方を。

それは、先生やお友達では叶えられないんです。

親から伝えてあげましょう。「性」と上手に付き合いながら、彩り豊かに生きていく方法を。

この本を読んでいるあなたは、お子さんに性教育が届けられます。なぜ、私がそこまでいいきれるのか。それは、タブー感がある性教育にこうして興味を持って学ぼうとされているからです。親の愛情が根底にある性教育は、必ず実を結んでいきます。

生まれた喜びや愛される喜びを感じ、未来に期待感を持って生きていける子を一緒に育てていきましょう。

一度きりの人生を輝かしいものにしていきましょう!!

性教育講師としての活動とわが子へ10年間実践してきた内容が、みなさんのお役に一つでも立てますように。

まつだ ゆきこ